

## 新はんなり診断士

### 多田 知史 (ただ さとし)

勤務先  
合同会社 Business Departure



はじめまして。このたび、京都支部へ入会させていただいた多田と申します。生まれも育ちも京都市の西院でして、大学は大阪でしたが、就職も京都市内の電機メーカーに入り、47年間京都で暮らしてきた、根っからの京都市民です。

メーカーでは、製品開発、設計ライン管理、営業技術、新事業企画、研究企画、技術企画、国内外の企業間／産学間連携コーディネート等の仕事をしておりました。そして、少し思うところがあって、思い切って昨年6月にメーカーを退職し、コンサルとして独立した次第です。

診断士を目指した背景ですが、実家が米屋を営んでいたこと

昨年、診断士試験に合格し、この4月に登録したばかりのまだ湯気の立っている66歳新米診断士です。川村浩一と申します。よろしくお願いたします。

合繊メーカー、織物会社を経て2000年に開業しております。経営コンサルタントを称していましたが、主としてISOのコンサル、審査員をやってきました。ISOをベースに品質管理、環境管理、方針管理、外注・購買管理等には多少の自負があります。

#### 診断士を目指した理由

ISO9001はよくできた規格です。組織内の全てのプロセスをISOで統合し、PDCAをまわして成果を上げている会社もあります。しかし、ISOを単なる義務、コストと認識し、意味の無い作業を続けている会社も多数存在しています。この違いはどこから来るのでしょうか。経営の基本と原理・原則を学んでいない経営者が多いのに気づき、ISOよりも「マネジメントの基本」の伝道師を目指そう、そのためには診断士の資格を取って公然と「経営コンサルタント」を名乗ろうと考えた次第です。

#### 私の理想とするコンサルタント像

経営者の傍らにいて安心と勇気を与える、これがコンサルタン

や、叔父にも中小企業や個人事業を経営している者がおり、以前からずっと、中小企業や個人事業の経営環境や課題が気になっていました。また、5年前に病気で体調を崩したこともあり、人生の後半は困っておられる方々のお役に立てる仕事がしたいと考えるようになりました。

そこで、これまでの経験を活かしながら、中小企業や個人事業の方々のお役に立てる診断士にチャレンジした訳です。

今後の抱負ですが、正直申し上げて若い時は京都が地味に感じて物足りなく思っていました。歳を重ねるに従って波長が合ってきたせいか、今は京都が大好きで、京都で生まれ育ったことをとても誇りに思っています。

ですから、地元の方々のお手伝いをさせていただくことで京都の街全体が更に活き活きすれば、これに勝るやりがいはないと思っています。

と、意気込んでええ格好を言いまして、まだまだ実力や経験の足りないことばかりです。是非とも、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

### 川村 浩一 (かわむら こういち)

勤務先  
川村コンサルタント事務所



トの仕事と考えています。うなずく、少し首をかしげる、微笑むだけで経営の王道を歩んでもらえるコンサルタントが私の理想です。そのためには広くて深い知識、多くの経験、広い人脈、そして洞察力、人間力が必要です。到達し得ない理想かもしれませんが、一步一步修行していきたいと思っています。そのためにも支部の皆様のご協力をお願いいたします。

自立して10年はISOでやってきました。これからの10年は診断士として、その先の10年は私の理想とするコンサルタントとして世間様のお役に立ちたいと考えています。

### 牧田 篤男 (まきた とくお)



#### ○中小企業診断士を目指したきっかけ

「経営に関わる幅広い教養が身に付く資格がある」ということを身近な先輩や転職活動中に知った事がきっかけでした。

前職で、私は道路交通・河川等の利用実態調査や都市計画に関わるアンケート調査の「現場」を担当する仕事に従事していました。各業務の主な成果は、定量調査データの集計報告でした。ですが、日々の業務でいつも課題だったのが、内勤・現場の各スタッフの育成・意欲の向上・待遇改善といった人材マネジメント、調査準備工程の改善（段取り力向上）、コスト管理、外注手配、高い受注額/担当額の獲得、そして顕在化した問題に迅速処置しかとれない所属課体制の在り方の検討等でした。

さらに、高い問題意識を持ったきっかけは

- ①過剰な業務負荷のコントロールができなくなり不正行為を犯した事が原因で退職した入社3年目の後輩

- ②過去や他者の失敗・成功ノウハウの蓄積不足のため同じミスが起こる業務の質
  - ③自己都合優先意識が充満して協調体制を図り難くなりがちな職場
  - ④「勘定」（待遇面）と共に「感情」次第で動きに差が大きく見られるスタッフマネジメントの難しさ、等でした。
- こうした、他でも見られそうな諸問題のケースを1つでも未然に防げるアドバイス・取組を行い、多くの中小企業経営者の方々と一緒に経営層のレベルから状況改善や活性化を図れるようにしていきたいと思ったことが、診断士を目指す動機となりました。

#### ○現在の状況

- ・仕事面：就職活動で苦戦中です。
- ・勉強面：私設勉強会OB集団の「船場総研」（会社ではありません）に所属し、診断士同士の交流を持っています。

#### ○今後の方針

診断士を目指した動機が実現できるコンサルタント業に就きたいと思っています。ただ、どうしてもご縁がなくても、診断士の実務に繋がりそうな分野に従事していく所存です。

また、京都支部の活動にも可能な限り参画していきたいと思っています。

今後とも、よろしくお願いいたします。